

非ホジキンリンパ腫 準1st Line THP-COP

患者ID : @PATIENTID コース目

患者氏名 : @PATIENTNAME 1コース: 21~28日間 目標: 6~8コース

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m ²)
HEIGHT01_Dc	HEIGHT01_Dc	#VALUE!

使用薬剤: ピラルビシン (THP-ADM) : ピラルビシン注 10mg、20mg/V

ビンクリスチン (VCR) : ビンクリスチン注 1mg/V

シクロホスファミド (CPA) : シクロホスファミド注 100mg/V、500mg/V

プレドニゾン (PSL) : プレドニン注 20mg/A、10mg/A、プレドニン錠 5mg

※ HbC抗体測定し、陽性ならTaqMan HBV検査までおこなうこと

※ ビンクリスチン 最大投与量; 2mg/bodyを越えないこと

※ プレドニン B型肝炎; 核酸アナログ製剤を併用、糖尿病; 減量もしくは中止

※ 65歳以上では全使用薬剤の減量を考慮すること

※ 日和見感染症に注意。胃潰瘍 (PPIなど)、口内炎、便秘の予防について考慮すること

薬剤	投与量	計算値	投与量 (mg)	投与日
ピラルビシン	50 mg/m ²	#VALUE!		1
ビンクリスチン	1.0 mg/body		1.00	1
シクロホスファミド	500 mg/m ²	#VALUE!		1
プレドニン	50 mg/m ²	#VALUE!		1~5

<< タイムスケジュール >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

開始日 (Day1); 1月1日 (金)

0時00分	① 生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A + プレドニン注 0mg 15分で点滴静注
0時15分	② 生理食塩液 50mL + ビンクリスチン注 1.00mg 全開 (5分以内) で点滴静注
0時20分	③ 5%ブドウ糖液 50mL + ピラルビシン注 0mg 全開 (10分以内) で点滴静注
0時30分	④ 生理食塩液 50mL 5分で点滴投与 (全開)
0時35分	⑤ 生理食塩液 250mL + シクロホスファミド注 0mg 2時間で点滴静注
2時35分	⑥ 生理食塩液 50mL フラッシュ

Day2~5 1月2日 (土) ~ 1月5日 (火)

内服 プレドニン錠 5mg 0錠 2x(4) 朝・昼食後

REFERENCE

Mayumi Mori, Kiyoshi Kitamura, Michihiko Masuda, et al. Int J Hematol. 2005;81:246-254
Long-term results of a multicenter randomized, comparative trial of modified CHOP versus THP-COPE regimens in elderly patients with non-Hodgkin's lymphoma.

第13回化学療法プロトコール審査委員会承認: 2010年5月10日 更新: 2016年2月8日